第123号

広報さわうち

昭和40年2月10日　（毎月1回10日発行）

発行所
岩手県和賀郡沢内村
電話猿橋局1番
発行人……深沢晟雄
編集……総務課
印刷所……熊谷印刷

戸籍の窓

一月からの累計（一月三十一日現在）

人口	男	六、二七五人
	女	三、一〇四人
		三、一七一人
世帯		一、〇九二世帯
出生		一一件
死亡		七件
婚姻		一八件

深沢村長のあしあと

深沢家は部落でも有数の農家であり、養蚕と米つくりが主であった。祖父の晟訓は県議会議員になったこともあるという。そうした血が、深沢村長にもあるようで伝わっていたものといえよう。一人息子の氏は、村の学校を卒えると、一関中学校に学んだ。冬は吹雪をついて、横手まで歩き横手から奥羽線を経て仙台に出、それから一関へと行かなければならなかったのだという。その頃、両親は「医者」にさせるつもりであったが、文学に長じ、哲学をかじり、弁舌にもたけていた氏は、その後仙台で高校に進み、東北大学法学部に入学してしまった。

もし「医者」を心ざしていたなら氏のあしあとは、もっと変っていたかもしれない。

■明治38年12月11日沢内村で誕生。父は農業を営んでいた。新町小学校から一関中学入学。

――子どものころは体が丈夫であったが「わんぱく」ではなかった。――なんでも出来る秀才であったが音楽はあまりかんばしくなく、唱はほとんど唱わなかった。

■大学を出て中国に渡り、それから昭和21年までの間に銀行、松魯府、拓殖公社、鉱山などで仕事をした。

■昭和21年帰国し、郷里で農業に従事した。「まっ黒くなってよく働らいていた」と近所の人は語る。

■23年九州に渡り、佐世保造船所次長の椅子にあったが、不況のため労働者の首切り実施したとき、「おまえ達だけやめさせてはいない。」と自分も退職して再び郷里に帰る。

■同29年沢内村教育長になる。教育振興の為に部落をかけめぐった際、「なめこ」の栽培をといてまわることしばしば。別名「ナメコ教育長」のアダ名をもらった。

■同31年助役となり、32年5月沢内村長に当選す。

■深沢村長就任中の主なことがら■

①昭和32年10月、農協に村金庫を設置するなど他団体との「一体態勢」をしく。
②33年除雪と土地改良推進のためにブルドーザーを初購入。
③33年9月福祉行政の一つとして他町村に先がけ70才以上の老人に対して「養老手当金」を給付す。
④34年和賀川改修、中山街道改修工事に着工。
⑤35年「生命尊重」の理念から、年令的に弱い層（満1才以下の乳児と60才以上の老人）に対する国保の10割給付を実施。
⑥36年10月村営保育所を設置。
⑦37年新町小と太田小の統合にふみ切る。
⑧川井診療所が落成。
⑨乳児の死亡率ゼロを記録し、全国の注目をあつめる。
⑩38年盛岡までの定期バス確保す。
⑪法施行に先がけて世帯主の7割給付を実施。
⑫小杉沢林道に着工す。（5月）
⑬9月には「総合保健行政」の成果が高く評価されて、＜保健文化賞＞受賞に輝く。
⑭自治団体では初めてという「岩手日報文化賞」も受賞（39年11月）

生命村長・深沢晟雄逝く

地理的、社会的悪条件の沢内村から「貧乏と不健康」の追放と〈豪雪の征服〉をさけんで、燃えるが如き熱意と闘志をみなぎらせながら、あらゆる困難を排除して「健康な村づくり」を住民に呼びかけ、住民と一体となって「総合保健」の事業を進め、その業績が高く評価されて栄えある『保健文化賞』を受賞させてくれた村長深沢晟雄氏は「食道しゅよう」に肺えんを併発し、一月二十八日夕方、福島医大附属病院の一室で五十九歳の若さで静かに息をひきとった

夜の沿道に遺体を出むかえる

遺体は、ミキ夫人、助役らにまもられて二十九日夕刻盛岡を経て沢内村目沢につく、村議会議員、役場職員など関係者約五〇人が出迎えたのをはじめ、誰からともなく部落の人達が集まりちょうちんや、線香をともしてすりなく主婦の姿が目立った。

七台近い車に付きそわれた遺体をのせた車は、前後半旗をかかげて家族総出で手をあわせて祈る老婆、村民の直前まで村の仕事の日、第一小学校講堂に成人者三八名、来賓および四〇名が参加して行なわれました。

哲理のうち

岳の主峯をめざす
一条の道
道は一条の哲理
やがて
銀峯の果に陽は落ち
やがて
空の一点のともしびと
なる
ああうつつなき光と化す

〈若畑・山口卓郎〉

迎えた人達など、全住民の悲しみのうちに夕やみせまる沢内街道を遺体は生家へついた。

しめやかに故人をしのぶ

あいにくのふぶきの二月三日、午前十一時定刻、六千村民はもとより、全国の人々からその死を悼われた深沢村長の告別式は、第一小学校講堂でしめやかに行なわれました。

氏の偉大な業績と深い人間愛、その人徳、人格にふれた人から、その死を悼み、悲しんで会場せましと約八〇〇余人が参列し、霊前によせられた弔電は四〇〇通に近く、二〇余名からの弔辞がよせられ、会場一ぱいに声ともならぬすすりなきが続いた。

「『生命の尊重』が政治の基本である。」との信念から、「村民の生命は村が責任を持つべきだ」と公約し、その半生を「住民の健康を守る」ことに献身的な努力をかたむけ、半生を村民のためにささげたといっても過言でありません。

「死の直前までも村の仕事のことばかり気にしていた。」と死に目に立ちあった人が云うほど村民のしあわせを願い八住事の鬼」ともいうべき村長は、いま静かにねむっている。

三十日には臨時村議会を開かれて、三月三日に村葬を行なうことを決めた。

（第一小で行なわれた村葬）

全国町村会表彰に輝く

保健行政などが表彰理由

村長の急逝で悲しみにくれる我が村が、全国優良町村として全国町村会定期総会の席上で表彰されました。

半生を住民とともに健康増進を念願として、乳児死亡率ゼロ」をはじめとする数々の成果を上げてきた深沢村長が、住民の福祉制による住民の健康管理を推進し、宿命的とまでいわれた悪条件を克服して、「一人の村民も見捨てない」という理念のもとに、数々の事績をのこして、この世を去った深沢村長は、この朗報も知らずに、皮肉にも表彰式の前の日にこの世を去ったのである。

今度、全国の優良町村の一に選ばれたのは、今はなき深沢村長が、住民の福祉増進を念願として、乳児死亡率ゼロ」をはじめとする数々の成果を上げてきた深沢村長の功績を表彰するとして、この全国表彰の伝達式は、二十四日開かれる県町村会の定期総会佐々木助役が出席して表彰を受けることになっている。

全国からも注目をあつめる実績を示したことが表彰のきっかけとなったものと思われている。

県町村会の報ずるところによると優良事績として、

① 機械開発によって土地改良を行ない、新農村建設を推進したこと。
② 児童生徒の学力向上、学校統合、小中学校の給食
③ 保健衛生行政
④ 冬期交通などの交通行政などを大きくとり上げています。

なお、この全国表彰の伝達式は、二十四日開かれる県町村会の定期総会佐々木助役が出席して表彰を受けることになっている。

和服が目立った成人式

ことしの成人者は七七名で「成人の日」の一月十五日、第一小学校講堂に成人のスタートをお祝いしました。

このあと、映画会とフォークダンスを楽しみ、午後三時頃散会しました。

なお教育委員会では成人者に対するお祝いとして、「印章セット」をお贈り致しました。

成人者代表の宣誓要旨「本日、私達の人生の門出に際してかくも盛大なる成人式を催して下さいましたことを感謝致します。

私達が生れた昭和十九年は日本の歴史をかえる暗黒の時代であり、不安の連日を過しながら育って来ました。

それが今日、成人の祝福を受けるのは夢のようであります。

未完成の私達でありますが、よき社会人となり、よりよい住みよい郷土設のために努力する覚悟です。」

成人代表　卯生雄昭

広報ごよみ

2月3日	村葬（第一小）
9日	国保運営委員会
	消防幹部会議
10日	センサス調査票審査会
13日	臨時村議会
18日	第一小落成式
19日	湯田地区農村青年会議（湯本）
20日	
21日	村長選挙告示
23日	農業委員会
24日	立候補しぬ切り
28日	村長選挙投票日

第一小18日に落成式

沢内村第一小学校校舎の落成式は、二月十八日の午前十一時から同校講堂で行なわれます。

第一小は三十七年第一期工事に着工以来、三年間の工事で昨年の十二月完成したもので、鉄筋コンクリートブロックのモダンなものです。

この、校舎の建設には、延べ三千万円をこえる費用がつぎこまれましたが、その大半は、県の補助金や郵政省からの融資金でまかなわれておりますが、村からも四百万をこえる財源がつぎこまれました。

なお、落成式には県の教育関係者、村内来賓等多数の出席を予定しております

お知らせ

滑走事故防止にはまず減速を!!

積雪や、凍結した路面では、滑走による交通事故が一番多く発生します。次の点に注意して安全運転に心がけましょう。

1、タイヤにすべり止めを完備しましょう。
2、「まがり角」やすれ違いでは、必ず「減速」しましょう。
3、「酒よい運転」は絶対やめましょう。

・降雪の際、雪を道路にすてないで、できだけすてないで、できだけ道路を広く使いましょう。

・右側通行を厳守しましょう。（真中を歩かぬように。）

新町駐在所

⊙狩猟期限は2月15日⊙

狩猟も、大分やかましい規則づくめで思う様にできなくなっています。

ましてや狩猟免状もとらないで、兎を追い廻すことは人間として恥かしいことです。

カモシカは保護鳴獣の中に入っていますから見かけても追わないで下さい。

猟銃の事故が各地で多発しています。取扱いにはくれぐれも注意しましょう。

＝アドバイス・警察＝

東部改良区に電話

和賀東部改良区事務所に新しく電話が入りましたのでご利用下さい。

事務所は、沢内役場内で電話番号は猿橋局の四七五一番です。

納税は栄える村の……エネルギー

今月は固定資産税　第4期分

まだ古い税金を納めていない方は、この機会に納めて滞納一掃運動にご協力下さい。お早めにどうぞ。